
ブラザーCOMPLEX sideアニキ 2

はにはな

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ブラザーCOMPLEX side アニキ2

【Nコード】

N2195E

【作者名】

はにはな

【あらすじ】

ブラザーCOMPLEXのアニキ視点です。本編より少し時間が戻ります。

1 (前書き)

本編にアニメ視点で組み込もうとして失敗。こちらにアップしました。

……桜が満開だった。

部活を終えて、少し暗くなりがかった道を歩く。
急ぐこともなく、桜の花びらが小さく降るなかをゆっくりと。

そこにはいつもと同じ日常があった。

「ただいま」

リビングのドアを開けると、テーブルの椅子に勇雄が座っていた。
声が聞こえなかったのか、振り向く様子はない。少しも動かず、焦
点のない目が気になって声を掛けた。

「イサ？」

勇雄の肩に手を乗せると、驚いたように肩が跳びはねる。そしてゆ
っくりと振り向いた。

「……………あ…にき…」

掠れた声が震えていた。少し寄った眉が、何かを訴えているように
見える。勇雄からテーブルの上に視線を移すと一枚の紙が見えた。
目に入ってきた文字に驚いて目を見開く。

離婚届。

お袋のサインの入ったその紙切れで、もうお袋がこの家に戻ってく
ることはないのだと悟った。

繰り返し不倫に走るお袋が、いつかこの家を、親父を……俺達を捨
てて、どこかへ行くのではないかとずっと思っていた。そう、その
日が今日来ただけのことだ。もう明日お袋がいなくなるのではない
かと不安に思うこともなくなる。そう自分に思い込ませて衝撃から
目を逸らした。今は、勇雄のことが心配だった。

「……もう、お袋……帰ってこないのかな……」

ぽつりと勇雄が呟く。顔を下に向けているせい、声がぐぐもって
聞こえた。

「……オレの……せい、かな……」

「……イサ？」

「オレが……オレが勝手に外に出なきゃ、アニキがケガをすること
はなかったんだよね……」

勇雄が何の話をしているのか、始めは解らなかった。

「……警察にあの男が捕まらなければ、お袋の不倫が親父にバレる
こともなかった……そしたら家族がこんな風になることも……」

「

「イサ……！！」

数年前の外国に行った時のことだと気が付いて呆然となった。

勇雄がこんなにも気にしているなんて思っていなかった。

「……ごめん。ごめんアニキ」

泣きそうな顔で、でも身体の水分が乾いたかのように涙のでない姿
が、哀しかった。

「……イサのせいじゃない。勇雄は何も悪くない」

「……ううん、俺が……っ……」

小さく首を降る姿が痛々しくて、頭を抱き寄せた。

「本当に、勇雄は何一つ悪くない。何も気にする必要はないんだ」
今度は勇雄は否定も肯定もしなかった。しばらくすると嗚咽が聞こえてきた。

「……………ふっ……………」

押し殺したような泣き声が胸を刺す。

泣き顔を見ると自分まで泣きそうになり、痛くて少しだけ目を逸らした。

「……………ふっ……………」

抱き寄せた頭のこめかみに触れた指先から、震える泣き声の鼓動が伝わる。

涙を拭おうとして、勇雄の顔を見て、手を止めた。

赤く染まった頬を流れる涙が口元を濡らす。その姿に、チリツと胸が疼いた。

ここ最近、訳もなく勇雄に対して湧き上がる感情。自分で自身の情意が理解出来ない。……………解るのが怖い。

急いで目を逸らすと、勇雄の頭を軽く二度叩いて手を離れた。

「……………ゆっくりと、泣いてる。そばにいてやるから」

そう言うと、勇雄の嗚咽が少し大きくなった。

頬を静かに流れる涙で悲しみが少しでも癒やせたらいい。
……そんなことを考えた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2195e/>

ブラザーCOMPLEX sideアニキ 2

2010年10月28日06時20分発行